

廃プラスチックボトルの臨時収集を実施します

4月から全市域で収集を実施しているシャンプー容器等のプラスチックボトルについて、「臨時収集」を実施します。日程は次のとおりです。お買い物ついでに、ご家庭にある廃プラスチックボトルをぜひお持ち寄りください。

▼対象品目



上記プラボトルマークの表示がされたプラスチック製のボトル類

(例) シャンプー容器、家庭用洗剤の容器、うがい薬の容器、食品用ボトル(サラダ油、ドレッシング、乳酸菌飲料等) など

※ペットボトルは対象外です。
 (清涼飲料や醤油などの容器で、ペットボトルマークの表示がされているもの)



▼臨時収集の日程

○日時 **12月9日(金)**

①Aコープ今津店
 (北側玄関口付近)
 10時30分～11時30分

②Aコープパネス
 (南側玄関口付近)
 14時～15時

③バロー安曇川店
 (西側玄関口付近)
 16時～17時

▼お願い

キャップやポンプを外し、水で2～3回きれいに洗い乾かしてからお持ち寄りください。
 ※汚れていたり、中身が残っていると再資源化ができません。

資源の再利用により、環境負荷軽減につながりますので、皆様のご協力をよろしく願います。



教育委員会の取り組み 全国学力・学習状況調査

4月に、小学校6年生と中学校3年生の全児童生徒を対象に、全国学力・学習状況調査を実施しました。

学力調査から

【小学校】
 ・概ね良好…「漢字を正しく読むこと」「基礎的な計算問題」
 ・課題あり…「自分の考えを整理し、まとめて書くこと」

【中学校】
 ・良好…「語句の意味の理解」
 ・課題あり…「根拠を明確にしながらか文章の構成を考えて書くこと」「筋道を立てて自分の考えを説明すること」

こうした結果をふまえ、各教科等の指導のねらいを明確にし、自分の考えを書く活動や学級・グループで話し合う活動を増やすなど、主体的な学習の取り組みをより強化します。また、1時間の授業の目標をはっきりと示し、学習の終わりにふり返りを行うなど、学習内容の定着を図ります。

学習状況調査からは、昨年度と同様、小・中学校ともに、今年



でいる地域の行事に多くの子どもたちが「参加している」と回答しており、今後子どもたちが地域と深く関わっていくことが望まれます。一方、平日にテレビ・ゲーム等のメディアに接する時間が3時間以上であると回答した児童生徒の割合が全国平均に比べて高く、家庭での過ごし方について考える必要があります。

各学校では、自校の学力・学習状況や学力向上策を学校だけでなくお伝えし、家庭と連携した取り組みを進めています。家庭においても家庭学習や読書の習慣が身につくようご支援・ご協力をお願いします。

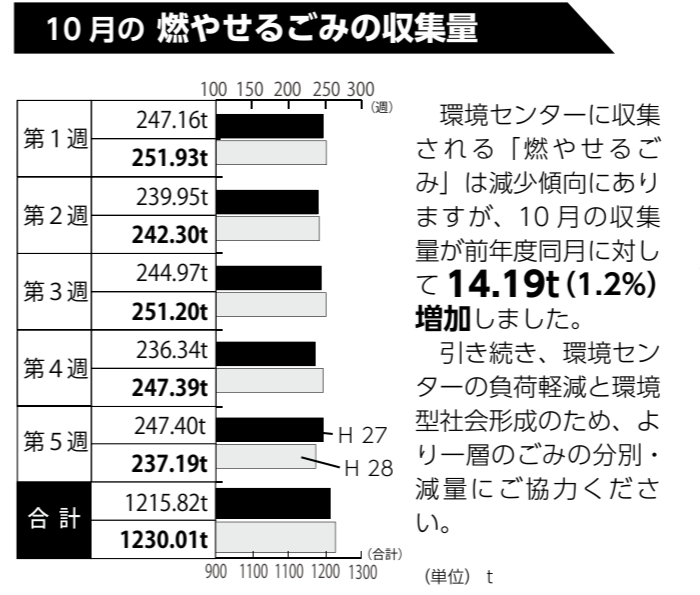
平成28年度 第2回
高島市総合教育会議報告
 10月26日開催

【協議・報告事項】

(1) 教育環境の充実・向上について
 ○ICTを有効に活用した授業づくり
 ○タブレット端末を活用した授業の実践
 ○今後のICT推進について

(2) 地域の特性を踏まえた文化財の保存・継承および活用状況について
 ○企画展「高島の歴史と文化」開催報告

古着のリユース はじめよう!



○月○日までの 補助金申請受付状況

○電気式生ごみ処理機	823件
○コンポスト	438件
○事業所用(大型)生ごみ処理機	24件

子ども虐待防止の環を広げよう!



県内の児童虐待相談件数は年々増加傾向にあります。昨年度の相談件数は6,000件を超え、大変深刻な状況となっております。児童虐待は「こころ」と「からだ」に大きな傷を与えるとともに、自分自身はダメな人間として自己評価や自尊心も低いものとなっております。

オレンジリボンを通して、児童虐待に対する理解を深め、多くの方に考え行動してもらえようという啓発活動に取り組んでいきます。



からランナーへと繋がられました。ゴール地点のびわ湖子ども国では、参加者が子どもを助けたオレンジ風船を大空へと放ちました。

10月15日・16日 びわ湖一周 オレンジリボンたすきリレー

子ども笑顔が一番!!

県内外から約400人の参加者が集まり、びわ湖一周オレンジリボンたすきリレーが開催されました。

大津港からびわ湖こどもの国までの約110kmを、思いの詰まったオレンジ色のたすきがランナー

10月16日 びわ湖高島マラソン

青空の下、ランナーにオレンジリボンをつけて走ってもらいました。

来場者の方には、虐待予防メッセージの書かれたオレンジ風船や缶バッジを配布し啓発活動を行いました。

子ども家庭相談課
 ☎(25) 8517